



なのみ通信

令和8年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 10月1日 第8号

みんなでチャレンジする子どもの育成

本校教育の重点目標になります。「学びにチャレンジする」「友だちとの活動にチャレンジする」「食、運動にチャレンジする」なのみっ子を育てていきます。

【1年生といっしょだね】

先日、1年生のある子から「校長先生はどうしていつもニコニコしているの?」と突然尋ねられました。とっさに「東小田小学校が楽しいからだよ」と答えたところ「じゃあ、1年生といっしょだね」と返してくれました。何気ないやりとりでしたが、一人でも多くの子ども達にとって、東小田小学校がそのような場所になってくれるよう、まだまだ頑張ろう!そう思えた嬉しい出来事でした。

2学期がスタートして、1か月が過ぎました。長い夏休みを経て、9月に再会したときにも一段と成長したように感じたなのみっ子ですが、2学期の学習や様々な行事を通して、心も身体もさらにたくましく成長しています。

10月は、日々の学校生活に加え、「東小田チャレンジ」や5年生の林間学校など、学校全体で、学年で、そして学級のみんで成長するチャンスがたくさんあります。

もちろん、本番で力を発揮することや、やり遂げた喜びを味わうことも大切です。しかし、なのみっ子には、そこに至るまでの「プロセス」も大切にしてほしいと考えています。悩んだり迷ったりしながらも、自分たちでしっかりと考え、話し合い、決めたことの達成に向けて、みんなで試行錯誤していく。その過程には、そこでしか味わえない楽しさや学びがあります。そして、その過程を一つ一つ積み重ねたからこそ、最後に味わえる大きな達成感があるのだと思います。



10月も、仲間とともに考え、力を合わせ、様々なことにチャレンジするなのみっ子の姿を楽しみにしています。保護者・地域の皆様にも、子どもたちの挑戦と成長を温かく見守り、応援していただければ幸いです。

たくさんの参観ありがとうございました!

～自分も友だちも大切に～

9月18日に行いました「人権に関する学習参観」には、たくさんのご参加をいただき、ありがとうございました。1年生から6年生まで、それぞれの発達段階に応じた内容で「人権」について学びました。

人権とは、「すべての人が、生まれながらに持っている、人間らしく幸せに生きるための権利」です。子どもたちには、今回の学習を通して、「自分を大切にすることと同じように、となりの人も大切にすること」を心に留め、様々な人との関わりを広げてほしいと願っています。

毎日の学校生活では、友達と温かく関わる姿もあれば、時にはぶつかり合い、互いに振り返ることもあります。その一つ一つの経験が、子どもたちの成長につながっています。人と関わりながら学び、成長できることも、みんなが学校に集い、共に生活する大切な意味の一つです。これからも、必要な時には手を差し伸べながら、子どもたちの育ちを大切に见守っていききたいと思います。



盛り上がった! たてわり班マッチ

～たてわり掃除で築いた団結を活かして～

現在、本校では「たてわり班掃除」を行っています。異学年でグループをつくり、それぞれの掃除場所を担当し、時間いっぱい力を合わせて頑張っています。

そんなたてわり班の団結をさらに深めようと、体育委員会が「たてわり班マッチ」を企画し、班対抗の玉入れ大会を開催してくれました。昼休みという限られた時間でしたが、体育委員会の楽しい進行のもと、1年生から6年生までが夢中になって玉入れを楽しみ、会場は大いに盛り上がりました。

さらに給食時間には、優勝チームへのインタビューを配信するなど、最後まで工夫いっぱいの企画で、学校全体を心も身体も元気にしてくれました。

2学期に入り、各委員会では日常の活動に加え、「学校をもっと楽しく、もっとよくしよう」と、様々な企画が生まれています。自分たちで考え、仲間と協力し、自分たちの学校を自分たちの手でよりよくしていく。そんななのみっ子の姿を、とても頼もしく感じています。

これからも、他の委員会の素敵な取組を紹介していきます。どうぞ楽しみに!

